

ヨウリと一緒にする

女幸

ふぉーらむ

女幸 マニュアル



ヨウルと共にする「女幸フォーラム」

発刊の辞

パク・ヒョンギョン（ソウル市女性家族財団 代表理事）

ソウルの女性や家族の幸福な生活実現のために努力する女性家族財団で、女幸フォーラムの会員たちのためのマニュアルを発刊することになりました。

女幸プロジェクトは都市に暮らす女性の経験と観点を市政に反映させ、女性が暮らしたいソウル、女性が暮らしやすいソウルを作ろうとするソウル市が、新たに推進する女性政策です。このような女幸プロジェクトが、活気に満ち成功裏に推進されるためには、何よりも自治区の女幸フォーラムの会員たちの積極的な活動が重要です。自治区別の女性会員間のネットワークで構成された女幸フォーラムは、今後より拡大され、その活動の範囲や内容がより多様になることでしょう。

このような女幸フォーラム会員の活動をもう少し具体的に案内することで、女幸プロジェクトを自治区の地域データと密着した方向で推進すること、また、女性家族の生活の質を向上するように援助することが、今回のマニュアル発刊の背景であり目標です。

今回のマニュアルは「やさしく、楽しく、有益に！」という3大コンセプトで制作されました。多様な年齢や分野に属した女幸フォーラムの会員の理解と欲求を、すべて充足させることは難しい。しかし、ヨウル（「女性」と「ソウル」の合成語）という象徴的なマスコットの簡単で簡潔な説明によって、女幸フォーラムの活動を案内し、女幸をより一層理解できるように制作されました。

どうかこのマニュアルが、女幸フォーラム会員の女幸活動をより確実に導き、地域の女幸アイデアを区政に反映させることを援助する忠実なサポートになることを願っています。ソウル市女性家族財団の研究チームが開発したこのマニュアルが、女幸フォーラム会員の女幸活動の始まりと終わりに常に共にあることを期待しています。ありがとうございます。

ヨウルと共にする「女幸フォーラム」

Contents

Chapter 01 ヨウルと共にする女幸

気になります！女幸プロジェクト……………	010
女性が幸福な都市、ソウルのために……………	013
ソウル市民みんなの幸福のために……………	019

Chapter 02 女幸フォーラムって、なに？

女幸フォーラム？ ああ、これなのか！……………	024
女幸フォーラムはこうにしています……………	027
女幸フォーラム、何をすればいいの？……………	030

Chapter 03 ヨウルのアクションプラン

構想段階……………	040
計画段階……………	044
実行段階……………	049
評価段階……………	053

Chapter 04 ヨウルの運営道案内

ケアするソウル……………	060
職場があるソウル……………	069
豊かなソウル……………	076
安全なソウル……………	086
便利なソウル……………	093

Chapter 05 ヨウルの情報袋

自治区別 女幸 Map……………	102
領域別詳細情報……………	129

ヨウルと共にする女幸フォーラム

안녕하세요.

お会いできてうれしいです。

私の名前はヨウル (YeoUl) です。

ヨウルという名は女性 (Yeosung)、そしてソウル (Seoul) の合成語を意味します。

わたし、ヨウルはみなさんに女幸プロジェクトと女幸フォーラムを案内するために生まれたマスコットです。

これから私が女幸フォーラムのマニュアルに関連した情報をよりやさしく、楽しく、それでいて有益な内容をぎゅうぎゅう詰めにして、みなさんにお伝えいたします。

さあ、本を開いてみましょう。ヨウルと共にする女幸フォーラムが始まります。

Chapter 01 ヨウルと共にする女幸

女幸プロジェクトとは「女性が幸福な都市」プロジェクトの省略形です。

だとすれば、果たして女性が幸福な都市はどのようなものでしょうか。

気になります！女幸プロジェクト（女幸プロジェクトの背景と目的）

みなさん、女幸プロジェクトといえば何が思い浮かびますか？「ああ、旅行に行こうという意味ですか？」と考える方もいるでしょう。女幸プロジェクトとはソウル市で推進している「女性が幸福な都市づくり」プロジェクトの縮約形ということです。だとすれば、果たして女性が幸福な都市はどのようなものでしょうか。

女幸に出かける前日の夜。

期待半分、ときめき半分の気分で、

わたし、ヨウルと共に楽しく、おもしろい旅行に出掛けてみましょうか？

女性が幸福な都市づくりプロジェクト、女幸プロジェクト（Women-friendly Seoul Project）は2007年に誕生しました。「この間、韓国に女性のための政策はなかったのですか。」と聞きたくなるでしょうね。いいえ、あったのです。既存の女性政策と私たちが見ようとする女幸プロジェクトとがどのように違うのかをゆっくり説明して差し上げましょう。

これまでの女性政策は、女性が男性に比べ、相対的に差別されていると考えていました。そのため、性差別や男女平等が政策において大きな関心事となり、女性の社会進出や社会参加を広げることに主眼が置かれ、努力されてきました。「女性の声をあげ、社会的地位を引き上げよう」が、まさに核心のモットーです。

ところが「このような女性政策によって、都市に居住する女性が経験する不便さは解消されたのでしょうか。」女幸プロジェクトは、このような疑問から出発しています。それは女性政策を通して徐々に、女性の社会・経済的な地位の向上と法制度的レベルでの平等は改善されたとしても、実際、韓国の女性が日常生活で体感する不便さと不安、不満が依然として解消されていないからです。

そこで、女幸プロジェクトは都市で生活する女性の暮らしやすさ（Livability）、安定（Convenience）、幸福感（Happiness）などを感じるためには、どのようにすべきか苦悩するようになりました。過去の女性政策が、男性と同等になるための女性の権利と理解すれば、今後は目先を変え、女性が生活し働くソウルという空間のなかで、女性を見るようになったということです。ソウルという都市が女性の声にもっと耳を傾け、女性の心により近く寄り添うようになれば、女性がほんとうに幸福になれるのではないのでしょうか。女幸プロジェクトが夢見る世の中は、まさに女性にやさしい都市、女性が暮らしやすい魅力ある都市、ソウルです。

女性が幸福な都市、ソウルのために (女幸プロジェクトの構成と内容)

少しは女幸プロジェクトが理解できましたか。まだ、分かりませんですって？心配しないでください。これから始まります。女幸プロジェクトの具体的な構成と内容をヨウルと共に隅々まで見ることにしましょう。

多様な女性の世代別の悩み

学校で授業を終えると、塾や読書室に行って勉強した後に家に帰ってきます。ときどき、週末にストレスを解消できる文化施設があればいいですね。

遊びたいのですが、映画館やカラオケ、ファーストフード店以外に私たちが行けそうな適当な場所がないのです。(中学校に通う10代の青少年)

就職するか結婚？私の科の同期の女性たちの大部分は、これが一番の大きな悩みです。景気も悪いし、新規の採用も大きく減少し、就職するのは夜空の星を射止めるようなものです。就職の代わりに結婚という「結婚就職族」も生まれたという話を聞きましたが、結婚するにも就職していないと、それも簡単ではないようです。

あれこれ考えても見て将来のためには、一旦何としてでも就職しなければならないようです。就職はやはり男子学生に比べて女学生がうんと不利でしょう。「スペック (Specification)」(2004年の新造語で、求職者の学力評価点、TOEIC (トイック) 以外の英語の資格) 度を高め、資格もとらなければならない。それで、休学すべきかを悩んでいます。(4年制大学に在学中の20代女子大生)

将来、子どもにかかる教育費や保育費を考えると、子どもをもつ気になりません。今、生活費、積立のように毎月要る貯蓄を引くとあまり残らないのです。結婚するとき用意した家の利息もまだ残っているのです。両親が高齢で、子どもを産んだとしても、すぐに預ける所もなく……。 (子どもがいない共働きの20代の仕事を持つ主婦)

私は女性障がい者というよりは「障がいをもつ女性」と呼ばれたいのです。韓国社会で障がいをもつ女性は女性ではない無性として認識されています。障がいをもつ女性の経験、感受性に対しても知られていないようです。端的な例として思春期のときの初潮の日のことが今も忘れることができません。「やっと私も女になった」という喜びよりも「生理帯はどのようにして換えようか？」という母のため息を先に聞くことになりました。「身体が不自由だからお前は女ではない」もしくは「常に誰かに保護されなければならない人」という偏見が、耐えがたいのが事実です。私は今、家族からの独立を夢見ています。障がいをもつ女性が集まって自立できるシェルターないしはグループホームに関心が多いのですが、今は先が見えません。(30代未婚障がい女性)

私は朝になるといつも時間に追われています。

出勤準備をして子どもを幼稚園に送り、あわててすし詰め電車に乗ると、いつも出勤時間に遅れないかハラハラします。仕事に苦しまれ退社後はゆっくり休むこともできません。スーパーに寄って夕食の買い物をし、昼にはできなかった用事を済ませなくてはならず…さらに家の掃除をし、子どもと遊んであげようとすると身体が三つあっても足りないのです。夫が手伝ってくれるけれど、それだけでは少し役不足で、さらに夜勤にでもなれば、子どもも心配だけど、遅い帰宅時間にタクシーに乗るのも怖いし、ひっそりした夜道も怖いのです。(5歳の子どもをもつ30代仕事を持つ主婦)

5年前に離婚しました。子どもは私が育てているのですが、夫もいなくて自分の力で育てようとすると、精神的にもまた肉体的にもとても疲れます。そうでしょう。離婚したというと色眼鏡で見られるのです。離婚に対する社会認識が大きく変わったと言っても偏見は依然として変わらないのです。それもそうだけど、経済的困難がもっとも大きいのです。実家の母と同居しているのです。私が稼いだお金で6人家族が、生活するのもぎりぎりなのに…今後増える子どもの学費が心配です。(小学校及び中学校の子どもをもつ40代シングルマザー)

わたし、まだ韓国語がうまくできない。それで、韓国語で書かれたものを、すべて理解するのが難しいです。子どもの宿題を見てやるのが一番たいへんです。また、お金も稼ぎたいのですが、どうすれば仕事ができるのか。ベトナムにいる家族のことを思い出すのです。私の話をいっぱいできて、ほんとうに聞いてくれる人、そんな友達がいればいいのです。(韓国人男性と結婚した30代ベトナムからの移住女性)

子どもたちも大きくなり、夫の職場も少し不安なので再就職したいのです。結婚前には貿易会社の財務関連チームで仕事をしていたのですが、再就職しようと思うとどこから手をつけていいか(何をすべきか)悩んでいます。就職がだめでもちょっとした副業でもできればいいのですが…。(高校生と大学生の子どもを2人もつ40～50代の専業主婦)

ときどき、孫の面倒を見て、残った時間には高齢者文化センターに出掛ける。そこで、あれこれ学ぶことが多い。他の高齢者たちにも会えるのでいいのだが、往来するのがとても不便だ。地下鉄は階段があまりにも多く、上って行くたびに膝が痛み、地下鉄の階段を見るたびにくらくらする。(夫と死別し、3年前から一人で暮らす60～70代の高齢者)

P16

ああ、そうだったのだ。

だとすると、この文章を読んでいるあなたの日常はどのようなものでしょうか。

各自の一日を想像してみてください。

ソウルに暮らすあなた、どれくらい幸福ですか？

近いところに安心して預けることができる、子どもたちのための保育施設がありますか？

職場を探すのが簡単ですか。

文化、余暇施設が近くにありますか。あなたが望むプログラムが開設されていますか。

地域近郊の便宜施設、福祉施設が十分で、サービスの質はいいですか。

安全で、きれいな環境で暮らしていますか。

交通及び移動に問題はないですか。

ヨーロッパ都市女性憲章の中から

P17

このように都市生活のなかで女性が直面し必要とすることは、子どもの養育と教育、求職、余暇生活、安全な夜道、利用しやすい都心の施設などです。従って、女性が幸福な都市にするためには、女性のための実質的な「保護システムと雇用、文化プログラム、安全で便利な都心空間」を必ず準備すべきでしょう。だから、女

幸プロジェクトはこのようなビジョンをより現実化させる5つの領域に分けてみました。そう、今後は「健康なソウル」という事業領域も追加されるそうです。「女性の健康増進タウン（仮称）」を造り、女性たちの健康の度合いや疾患などについてのワンストップ(One-stop)受注型健康サービスを提供する予定だといいます。

女性が幸せな都市ソウル

- | | |
|----------|---|
| ケアするソウル | わたしたちの子供を安心してずっと任せられる児童施設を持ち、ふさわしいサービスを提供します。 |
| 仕事のあるソウル | 女性の経済活動への参加を奨励して、女性が望んでいる職場を、新たに作ります。 |
| 豊かなソウル | 女性が文化や余暇を楽しめる機会を与えるとともに、プログラムの質を高めます。 |
| 安全なソウル | 犯罪と危険な環境汚染から女性の安全圏を確保します。 |
| 便利なソウル | 女性が利用するのに便利な都心の施設、および空間を構築します。 |

P18

当然、年齢別、世代別で女性が現実を感じる不便さは少しずつ違います。ところが、私たちが描く幸福なソウル、私たちが望む女性にやさしい都市は、次のように要約できるのではないのでしょうか。女性のすべてが経済的に困らず、生活できる職場のあるソウル、また、保育施設に私の子どもを安全に信頼して任せられるソウル、自己啓発のための余暇と文化を楽しみながら、都市の危険から安全に、都市空間を便利に享受できるソウル。

女性の悩みを女性の観点から理解することから出発した女幸プロジェクトは、今から女性の生活の質、幸福追求権について話そうと思います。「ケアするソウル、仕事のあるソウル、豊かなソウル、安全なソウル、便利なソウル」を目指して女幸プロジェクトは、女性に実質的な恩恵が得られるように、具体的な政策を広げてみます。

わたし、ヨウルとこの道を一緒に進みませんか。

P19

ソウル市民すべての幸せのために（女幸プロジェクトの課題）

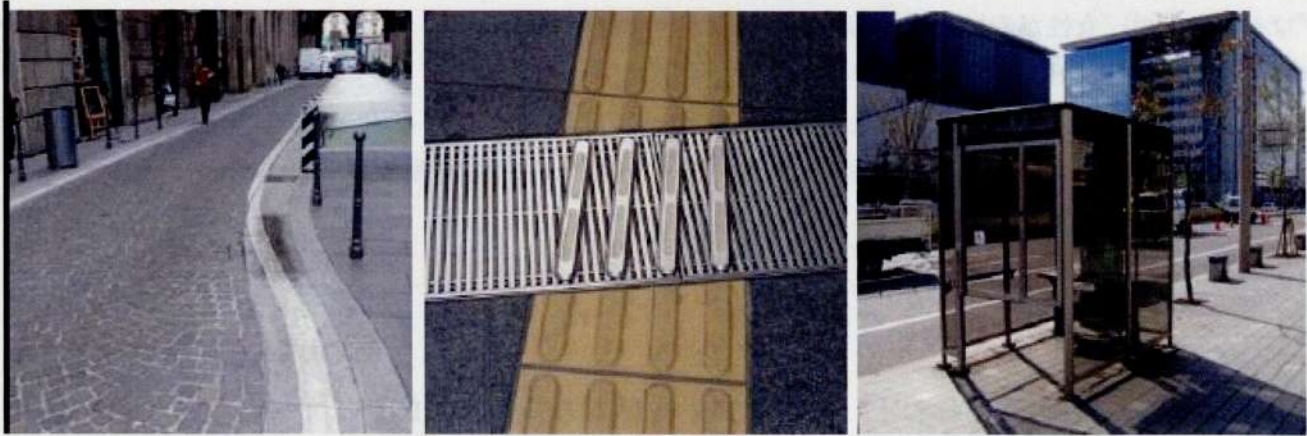
これまで女幸プロジェクトを詳しくみてきました。

ところで、ひょっとして女幸プロジェクトを「女性だけの幸せな都市」プロジェクトだと誤解していませんか。女性が暮らしやすい都市は女性だけではなく、子どもや高齢者、男性、障がい者すべての人が住みやすい都市を意味します。

P20

女幸プロジェクトは都市という生活空間に基盤をおいた、女性にやさしい政策としてUD、つまりユニバーサルデザインと密接な関連があるということです。ユニバーサルデザインとは、人種、性別、年齢、障がい者に関係なく市民の誰もが、いつでも、どこでも便利で安全に、また簡単に都市空間にアクセスでき、都市施設とサービスが享受できる、都市空間を構築しなければならないという意味です。このような障壁のない(バリア

フリー)都市を作ることはすでに、英国、オーストラリア、日本等あらゆる先進国で計画され、実行されているプログラムです。



しかし、女幸プロジェクトはこのようなユニバーサルデザインの概念をさらに進めて、ケア、職場確保、文化享受などの私たち女性の生活の質と密接に関連する領域までも含んでいます。

このようなアイデアは、物理的な都市環境を改善する効果だけでなくソウルに居住する女性の幸福指数を高めるのに実質的な影響力を及ぼすでしょう。

P21

だとすれば、女性だけでなく障がい者、高齢者、子どものような社会的弱者に配慮する都市、さらにソウル市民すべてが幸せな都市とはどのようなものなのでしょうか？

事実、女幸プロジェクトの出発は、歩道ブロックにハイヒールが挟まったこと、トイレ工事などから明らかになってきた、女性だから感じる不便な点ばかりが強調されているようです。なぜ、女性をそのように見なければならぬのか私にはよくわかりません。

ハイヒールではなく運動靴をはいた女性もいるでしょ。

たとえば、女性用にバスの吊革を低くしたのが、かえって男性には不便だという人もいますでしょう。

それで、私は波型やアーチ型のような吊革を提案しました。(〇〇区女幸フォーラム会員の意見の中から)

このように、女性だけでなく子どもや高齢者、障がい者や男性、すべての人が住みよい都市環境をつくるために、私たちが今後取り組むべき課題がたくさんあります。すべてのソウル市民の幸せのための女幸プロジェクト、少しずつ私たちが解決すべき課題でしょう？

Chapter 02 女幸フォーラムって、なに？

女幸プロジェクトは‘女性が幸福な都市創り’という大きな構想であれば、女幸フォーラム〈女性友好ソウルフォーラム〉は、女幸プロジェクトを実現していくための、自治区ごとの女性会員間ネットワークのことです。それでは、女幸フォーラムがどのように構成されていて、今後どのような活動をするのか、わたしヨウルが案内します。

女幸フォーラム？ ああ、あれね！（女幸フォーラムの背景と目的）

これまでの地域の政策は、発展や開発が目標となっていました。そのため、地域の産業の発展、経済発展が第一の中心事業になっていたのです。しかし、徐々に生活の質に対する欲求が高まる中で、今や成長という言葉は物理的発展、それ以上を意味するようになりました。地域の住民が享受する生活の幸福度が重要になったのは確かなことでしょう。

このような点で、女幸フォーラムは単純な環境改善ではなく、住みやすい地域をつくるための住民参加（ガバナンス）の一形態とみることができます。ここでは、私たち〈女性の視点と経験〉が強調されています。どうして地域政策に女性の立場からの目線が必要なのでしょう？

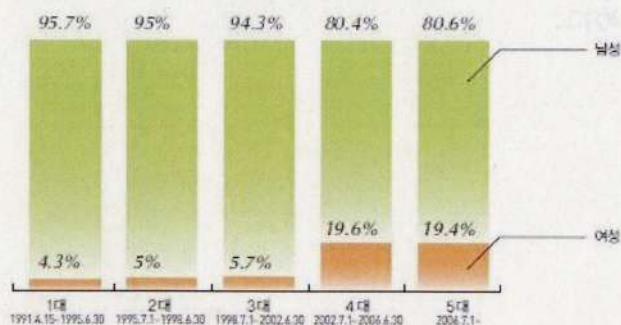
【図1】をご覧ください。

1代～5代まで、ソウル市基礎議会議員の女性比率が、男性に比べると著しく低いというを確認できます。徐々に女性比率が増加しているのですが、今はまだ政治に女性進出が活発な状況ではないのです。問題は、政策を企画・推進し実行する過程で、女性が排除されているため、女性が感じる悩みや不満が、積極的に政策案に反映されにくいという実態です。

【図1】ソウル市基礎議員、男女比率

出典 各区議会 ホームページ参考

図1 ソウル市基礎議員 男女比率



出典 各区議会ホームページ参考

P26

さらに、女性は男性に比べて家族や育児に多くの時間を費やしており、そのために地域ですごす時間が長くなるのです。

【図2】を見れば、一目でその差が分かるでしょう？

このように 女性は地域社会の現実や日常生活での不便な点に対して、男性よりもっと敏感にならざる得ません。

【図2】 現在、私生活において最も多くの時間を占めている領域

・既婚女性（830人）

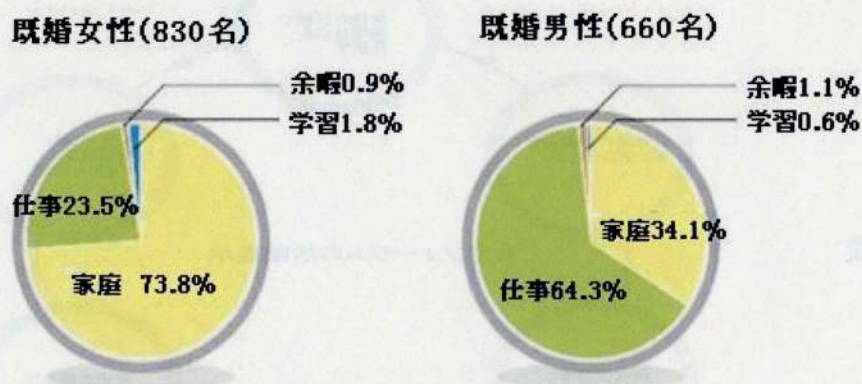
家庭 73.8%—仕事 23.5%—学習 1.8%—余暇 0.9%

・既婚男性（660人）

仕事 64.3%—家庭 34.1%—余暇 1.1%—学習 0.6%

出典 ソウル市低出産要因及び政策需要調査、ソウル市女性家族財団、2008

**図2 現在、私の生活において
最も多くの時間を閉めている領域**



出典 ソウル市低出産要因及び政策需要調査 ソウル市女性家族財団 2008

女幸フォーラムは、このような性別認識の差異を土台として出発します。

女性が主体となり、私たちの声が直接行政に反映されるようになれば、政策の質が高まることはもちろん、さらに多くの地域住民が、実質的な政策の恩恵を受けることができるでしょう。

女幸フォーラムはこのように活動しています。(女幸フォーラムの構成と活動)

地域で私たち女性自らが体験し (feel) 学び (learn)、活動する (act)、私たちが必要 (need) とするものを私たちの手でつくる (Do it ourselves!) 地域活動としての女幸フォーラム活動は現在このように進んでいます。

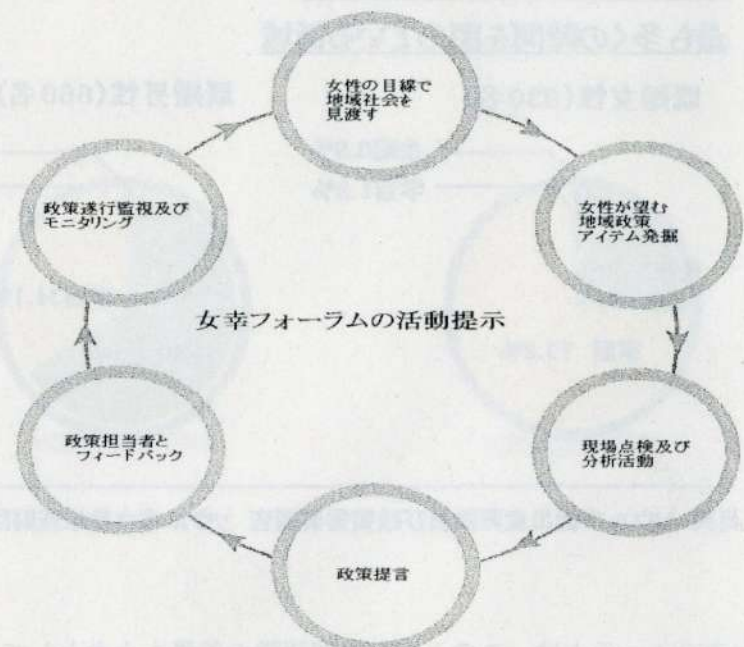
女幸フォーラムは 2008 年 8 月から自治区別に発足し、2009 年 3 月現在約 2500 人で構成されています。

会員を見てみましょうか。各自治区別に約 70 人から 100 人で、地域に愛着と関心がある家庭の主婦、区議員、教授、小中高の学校運営委員長、保護者会、管内福祉館、女性施設、幼稚園、子どもの家、女性団体、女性トップリーダー養成課程の修了生など、多様な分野の女性が女幸フォーラムをつくりつつあります。

女幸フォーラムの活動提示

- ・ 女性の目線で地域社会を見渡す
- ・ 女性が望む地域政策アイテム発掘
- ・ 現場点検及び分析活動
- ・ 政策提言
- ・ 政策担当者とフィードバック
- ・ 政策遂行見守り及びモニタリング

女幸フォーラムは



女幸プロジェクトに対する女性区民の共感を呼び連帯するネットワークとして、自治区の女幸プロジェクトの新規事業及び政策開発に参画することはもちろん、アイデアを出すこともできます。

このようなアイデアを通じて女性が実際に望むもの、不便なことに関する要望を区政と市政に反映することができます。

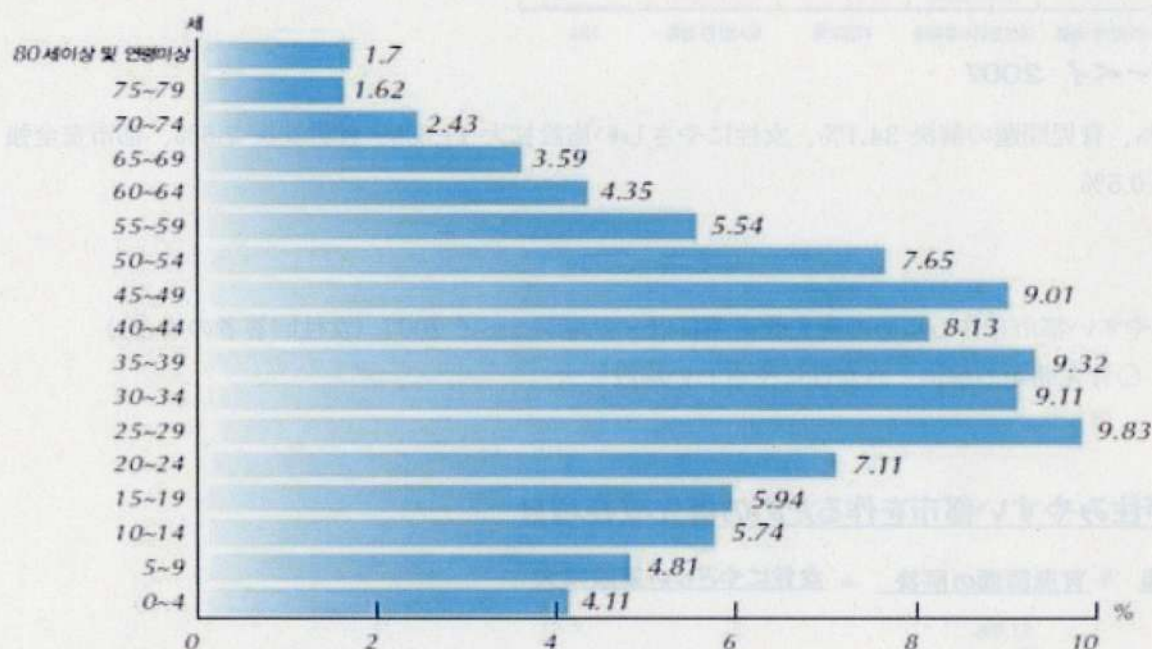
P30

女幸フォーラム、何をすればいいの？（女幸フォーラムの活動課題）

1) 統計からみるソウル

今、始めたばかりの女幸フォーラムはまだまだ足りない点が多いです。しかし、「始まるは半ば」という言葉があるじゃないですか。女幸フォーラムの発展の可能性は無限大だということです。さあ、まずは、ソウル市に関する統計資料を見て、女幸プロジェクト、女幸フォーラムの今後の活動内容を構想してみましょうか。

[図3] ソウル市女性の年齢分布



出典 ソウル市統計年報(2008)

P31

図3を見てみましょう。25歳以上39歳以下の女性比率、そして40代女性の比率が高くなっています。ここから30代から40代の女性が女幸フォーラムの主要活動層と言えるでしょう。また、10代と60代以上の女性すべてを含めなければならないということ、お忘れなく。

住みやすい都市のために、ソウル市の女性が願っていることは何でしょうか。気になりませんか。ソウル市民たちを対象として実施した調査(2007年ソウルサーベイ)によると、ソウル市女性が願うことは、雇用、育児、女性にやさしい施設などでした。最近女性の経済力が高くなって、就業人口は堅調に増加しており、就職および再就職、雇用情報などに対する女性の要望が高くなっているという趨勢です。実際、ソウルサーベイの調査分析から、年齢別女性の要望を見てみると、10代と40~60代以上の女性の場合、雇用の創出に対する要望が最も多かったです。しかし、結婚と育児、そして仕事など全てを悩むほかない20代そして30代の場合は、育児問題に対する要望が、雇用に対する要望に劣らないほど高いです。20代女性の約37%が、最も改善されるべき点として、それぞれ、雇用と育児問題をあげました。30代の場合は48%の女性が育児問題、32%の女性が、雇用の創出が切実だと答えています。

[図4] 女性が住みやすい都市を作るための優先改善項目



出典 ソウルサーベイ 2007

雇用の創出 39.5%、育児問題の解決 34.1%、女性にやさしい施設拡大 11.6%、就労支援 7.5%、都市安全強化 6.8%、その他 0.5%

[図5] 女性が住みやすい都市を作るための優先改善項目（ソウルサーベイ 2007（女性回答者の場合））

□ 雇用の創出 ○ 育児問題の解決 △ 女性にやさしい施設拡大

[図5] 女性が住みやすい都市を作るための優先改善項目

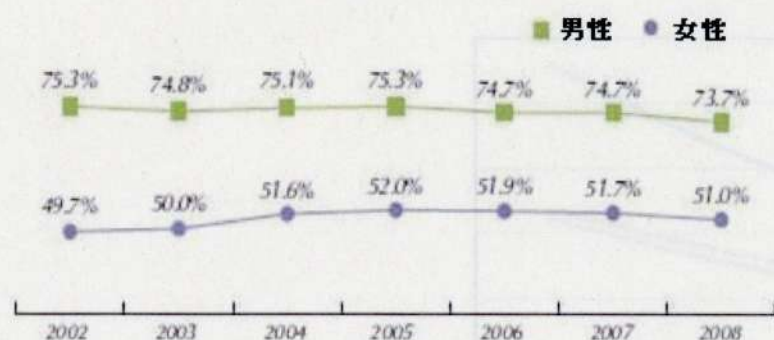


出典 ソウルサーベイ 2007（女性回答者の場合）

P33

このように[図4]と[図5]は仕事と家庭の二兎を追うしかない、女性たちの悩みと現実をよく表しています。[図6]と[図7]を見てください。男性に比べ女性の経済活動参加率が低いということがわかります。特に OECD 加盟国中、韓国の女性の経済活動参加率は、最も低い方に属します。このような現実を勘案すれば、今後この女幸フォーラムが、仕事、育児、そしてケアサービスに対して積極的に政策提案をする必要があると思います。

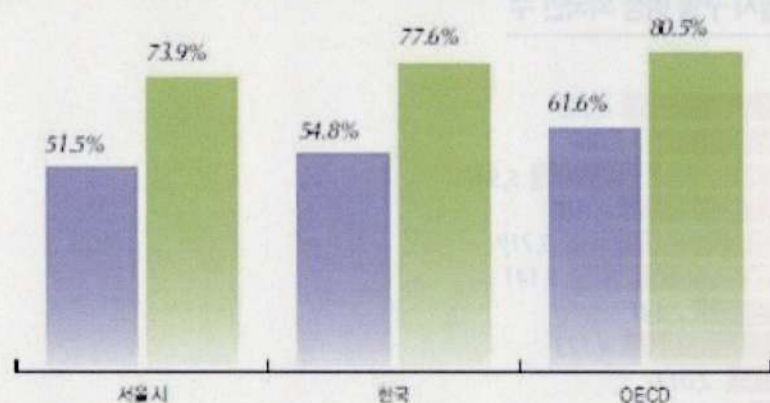
[図6]男女別経済活動参加率（ソウル市）（出典 国家統計ポータル KOSIS）

[図6] 男女別経済活動参加率(ソウル市)

出典 国家統計ポータル KOSIS

[図7]ソウル市、韓国、OECD 平均性別経済活動参加率比較（2007）

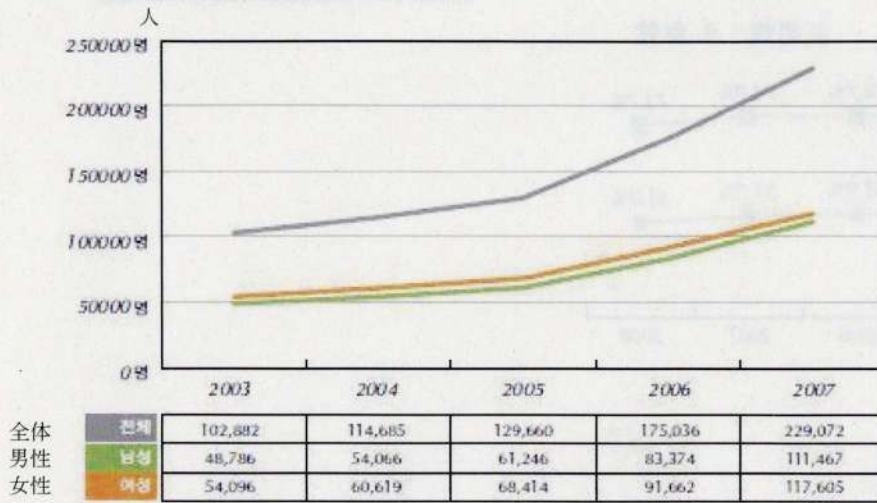
（出典 ソウル市、韓国、OECD 平均性別経済活動参加率比較（2007））

[図7] ソウル市、韓国、OECD 平均性別経済活動参加率比較(2007)

出典 ソウル市、韓国、OECD 平均性別経済活動参加率比較(2007)

[図8] ソウル居住外国人人数

[図8] ソウル居住外国人人数

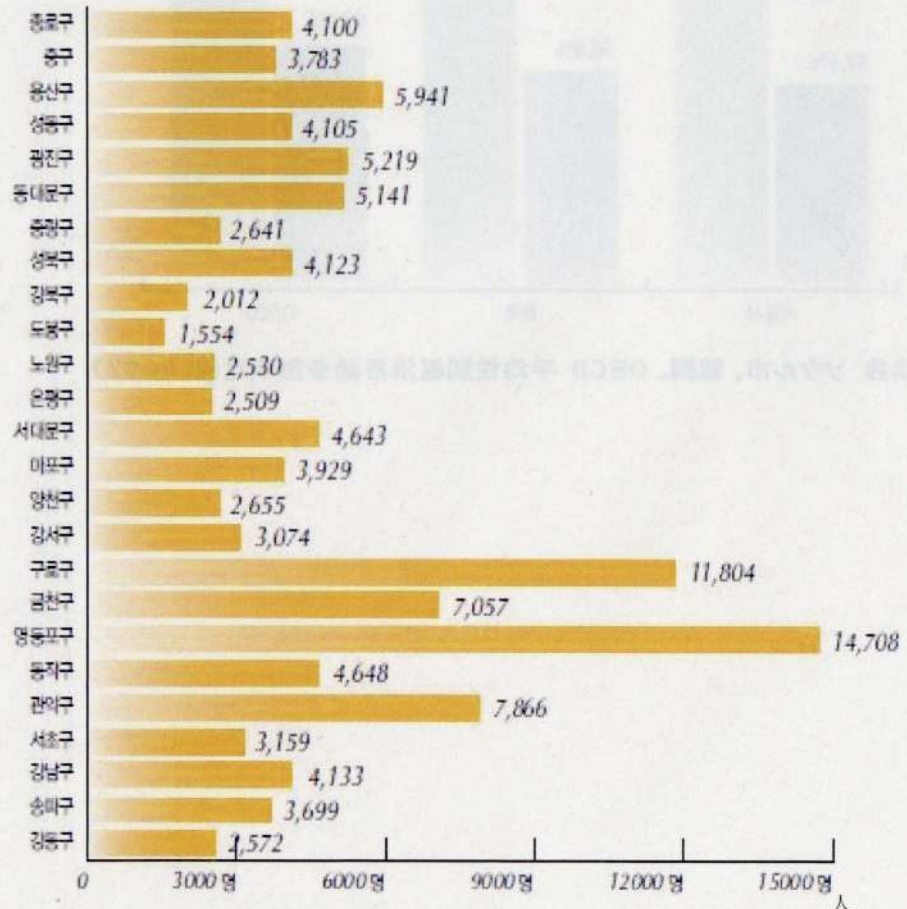


出典 ソウルサーベイ 2007

[図9] ソウル市区別女性外国人人数

・ [그림9] 서울시 구별 여성 외국인 수

鍾路区 (チョンノ区・鍾路区) ..
 中区 (チュン区・鍾路区) ..
 龍山区 (ヨンサン区・龍山区) ..
 城東区 (ソンドン区・城東区) ..
 広津区 (カンジン区・廣津区) ..
 東大門区 (トンデムン区・東大門区) ..
 中浪区 (チュンナン区・中浪区) ..
 城北区 (ソンブク区・城北区) ..
 江北区 (カンブク区・江北区) ..
 道峰区 (トボン区・道峰区) ..
 蘆原区 (ノウォン区・蘆原区) ..
 恩平区 (ウンピョン区・恩平区) ..
 西大門区 (ソデムン区・西大門区) ..
 麻浦区 (マポ区・麻浦区) ..
 陽川区 (ヤンチョン区・陽川区) ..
 江西区 (カンソ区・江西区) ..
 九老区 (クロ区・九老区) ..
 衿川区 (クムチョン区・衿川区) ..
 永登浦区 (ヨンドンポ区・永登浦区) ..
 銅雀区 (ドンジャク区・銅雀区) ..
 冠岳区 (クァナク区・冠岳区) ..
 瑞草区 (ソチョ区・瑞草区) ..
 江南区 (カンナム区・江南区) ..
 松坡区 (ソンパ区・松坡区) ..
 江東区 (カンドン区・江東区) ..



출처 서울통계연보 2008

さて、このような女幸プロジェクトをすすめるために、私たちが考えてみる必要があります。みなさん、ソウル市に居住する外国人がどのくらいいるのかご存じですか。移住女性、多文化家庭といえば、農村地域にだけ該当することだと考えていますか。[図8][図9]を見ると、このような考えはたぶん違ってくるでしょう。この資料によると、ソウル市に居住している外国人数は、京畿道に次いで全国で二番目に多いのです。グローバルソウルの姿を現しています。ソウルに住んでいる外国人女性数もだんだん増える傾向にあります。このような増加は、多文化社会、多文化家庭の拡大を意味しています。私たちが住民として移住女性を包容し受け入れることは、今後、私たちがしなければならないことですよね？

2) 女幸フォーラム その第一歩

女幸フォーラムの第一歩は、“一緒に集まって話をする”ことです。それでは体験することによって、女幸フォーラムの活動をしばらく探ってみましょう。活動と関連した、もう少し具体的に詳しい内容は3章、ヨウルのアクションプランで扱ってみることにします。

P36

1 段階 住んでいる地域に対する考えを話し合ってみましょう。

地域の不便な点、便利な点、異なる点等について、一緒に集まり自由に話してみましょう。生活しながら感じること、隣人から不便を訴えられた経験などを思い出しながら、率直に話し合ってみましょう。

2 段階 女性たちの視点から、地域社会を見てみましょう。

地域に暮らす女性たちは、はたしてどのように思っているのでしょうか。地域の女性たち、さらに子ども、青少年、高齢者、障がい者、ひとり親家庭、多文化家庭などに本当に必要なことは何かを考えてみましょう。

3 段階 それでは、女幸フォーラムにできることは何でしょうか。

地域の不便な点を改善し、私たちが実践できる活動を探してみましょう。

4 段階 地域社会へ女幸フォーラムの意見を提案してみましょう。

公務員、市民団体、地域の声などに、私たちのアイデアを示してみることが重要です。さらに区役所に反映できるように持続的に見守り、モニタリングすることが必要です。

Sample 女幸フォーラム活動の例

段階	活動内容
私たちの街は今？ 女性の視点で見渡すこと	大型マーケットが辺鄙なところにあって、交通が不便。 保育施設が不足 〇〇学校の周辺は、道路の勾配がとても急で、冬に雪が降ると凍りつく道で、危険である。 公園は、夜になるとホームレスや不良青少年が多くて利用するのがためらわれる。
女幸フォーラムのアイデア	大型スーパーと居住地域を往来するコミュニティバス路線の追加 保育施設のモニタリングの実施 / ひとり親、低所得層家庭のための放課後の教室運営。 〇〇学校周辺道路を再舗装して傾斜度を再調整 / 加速防止段及び子ども保護施設区域の案内板設置 / 雪と雨に備えた諸施設完備 公園の照明設備を増やし、遊歩道を整備 / 地域防犯パトロールを組織
地域社会に意見を提案	区役所の担当者と意思疎通をすること(担当者と面談、及び継続的な連絡) 提案した政策がうまく遂行されるようにモニタリング 地域市民団体と連携して政策遂行状況の見守り ミニコミなどを利用して、活動を広報すること

P39

Chapter 03 ヨウルのアクションプラン

私たちの街、女幸フォーラムが変えます

P40

構想段階

集いの始まり

円卓討論

主題を決めること

女幸フォーラムは女性ならば、誰にでも開かれています。わが街／地区に愛情を持っている方、ボランティア活動や地域改善活動に関心のある方なら、なおさら良いのですが、まだ女幸フォーラム活動を通して何が得られるのかよく分からないという方でも大歓迎です。始めてみましょう。女幸フォーラムの活動を通して私たちが学べることはまだまだ多いと思います。情熱さえあれば、他では学べない現場経験やノウハウ、何よりも自分たちの手で街を変えていくという自信を持てるようになるでしょう。ところで、いまだに何をどこから始めるのかよくわからないですって？大丈夫です。ヨウルがアクションプランをお見せします。さあ行きましょう、現場へ！

ステップ1●集いのはじまりはじまり

難しいことはありません。ひとまず、一か所に集まることが重要です。定期的に来る場所を決めてみてください。場所はどこでもいいのです。女幸フォーラム会員のみなさんが気楽に来ることができ、お茶を飲みながら心地よく話ができる場所ならびつたりでしょう。定期的に来まれる場所と時間が決まったら、次は私たちの自治区に女幸フォーラムの会員としてどのような人がいるのかを調べてみる番です。

ヒント！

この時、出席簿を作ってみるのも良い方法です。お互いの名前や顔を覚えること。今後、私たちの女幸フォーラムのアクションプランのため是非必要なことです。〇〇さん、**母さん、△△ちゃん等、このような呼び名が不都合であるなら、集いに合うように、会員たちに楽しい呼び名を作って呼び合い、名札を作れば、集いの雰囲気のを和気あいあいとするのに役に立つでしょう。

잠깐!

재미있는 출석부 만들기

이름을 불러주세요	출석하셨나요?	현재까지의 출석상(총10회)	오늘의 한마디
지구 를 지켜라	√	100% 출석	존경해요!
팡구 엄마	√	4회 출석	분발하세요
김덕순	×	7회 출석	참 잘하셨습니다
트로트퀸	×	1회 출석	어디 가셨을까요

ちょっと！

楽しい呼び名づくり

名前を呼んでください	出席されましたか	今までの出席状況(総 10 回)	今日のひとこと
地球を守れ	√	100%出席	尊敬します！
チャング母さん	√	4 回出席	奮発してください
キムトクスン	×	4 回出席	本当に上手でした。
トロットクイーン	×	1 回出席	どこに行かれたのでしょうか

ステップ2●円卓討論

ぎこちなさが少しなくなれば、次は一緒に集まって私たちの街について話し合ってみましょう。

女幸フォーラムは多様な年齢と背景、職業、地位をもった女性たちで構成されています。ですから、私たちの街を見渡す視点は、各自の関心事によって変わります。一緒に集まって私たちの街についての意見を率直に、また気軽に話してみてもはどうでしょうか。私たちの街の最も大きな問題点は何なのか、どのような問題点を修正し、改善しなければならないのかについても自然に出てくるでしょう。

ヒント！

この時のやりとりを録音したり、その場で簡単に記録・整理したりしてみます。会合の途中や終了後も、やりとりの中でどのような内容とテーマが話題になったのかを確認できるでしょう。すると、次の会合の進行と方向を決めるのに役立つのではないのでしょうか？

ちょっと！

もしかしたら集いに出席できない人もいますでしょう。出席できない会員の意見や考えをあらかじめ聞いてみる機会をつくってください。電話や書面であらかじめ受けとるのも良いでしょう。すべての会員がインターネットへ簡単にアクセスできれば、メールやオンライン上の掲示板又はインターネットメッセージー等を利用してみることも良い方法です。なるべくすべての女幸フォーラム会員が自分の声を出せるように努力してみてください。この時には、お互いのスケジュールや事情を理解し、配慮することが大切です。また、女幸フォーラムだけではなく、私たちの街に関心のある区民の多様な意見を聞いてみることも良いアイデアです。若い世代の声を聞くためにミニホームページやブログを開設し、区役所ホームページやミニコミなどの媒体を探してみてもいかがでしょうか。

P43

ステップ3●テーマを決める

このような話し合いを経て、私たち女幸フォーラム会員のみんなが興味をもつテーマが、一つずつ決まりそうです。それではテーマをリストアップしてみましょう。この時、会員みんなが声を出して参加しなければなりません。成果のために短時間で進める事により、お互いの意見が調整されて反映される、ゆったりとした過程が、もっと重要で大切だということを忘れないで下さい。

ヒント！

リストを作る前に一緒に集まり、ブレインストーミング（集団発想法）を試みるのはどうでしょう。会合場所に黒板があれば黒板を使ってみてください（大きな紙でも大丈夫ですよ^^）。会員の意見を自由に描いたり表示したりしながら、会員間の考えの相違点や多様さを直接確認してみるのも楽しい作業になると思います。

ちょっと！

私たちの街の生活環境はどうでしょうか。詳しく見てみましょう。

項目	非常に不満足	不満足	普通	満足	非常に満足
1. 児童保育施設およびサービス(保育園、幼稚園など)					
2. 子どもの教育環境(学校、塾など)					
3. 青少年、高齢者、障がい者などの福祉施設サービス利用					
4. 行政サービス(地域住民センター、苦情相談サービスなど)					
5. 就職情報および就職斡旋／再就職教育					
6. 文化施設およびプログラム(図書館、公演会場、美術館、博物館など)					
7. 公園、森、遊歩道など緑地および休息空間					
8. 体育施設(区民体育センター、事務)					
9. 医療機関へのアクセス(薬局、病院など)					
10. 事故や犯罪に対する生活安全					
11. 隣近所の相互扶助、親睦および連帯感					
12. 道路や路地の歩行のしやすさ(乳児、障がい者、高齢者など社会的弱者への配慮)					
13. 公共交通へのアクセス					
14. ボランティア活動や環境保全活動などの地域社会への参加機会					

このようなチェックリストを通して、会員たちが感じている私たちの街への不満や思いを具体化できるようになるでしょう。

p.44

計画段階

地図づくり

プランを組む

ステップ 4●地図づくり

ではテーマを決められましたか。それでは、私たちの街に関連した資料を集めてみてください。地図、地域新聞、地域を案内した小冊子など、私たちの街に関したのなら何でも良いですよ。資料を調べてみると、私たちの街のあれこれがわかるでしょう？これらを土台に地図を作ってみましょう。住民センター、病院、遊び場、保育園、幼稚園、学校、団地、スーパー、銀行など重要な建物も表示してみて、車が多く通る交差点やバス停留所、踏切、路地、地下車道など私たちがよく知っていて、よく利用する所を地図に入れてみましょう。

ヒント！

直接、私たちの街の地図を製作することは、本来の街の姿を具体的に理解しやすくするでしょう。私たちの手で作った地図に、実際私たちが経験した不便な点や難点を改善するアイデアの数々を書き記してみることも良い方法でしょう。今後、女幸フォーラムの成果を確認できる資料として残るでしょう。

ちょっと！

地図づくりが難しいですって？それなら5章ヨウルの情報袋と索引を参照してみてください。25の自治区に関連した簡単なインデックスと地図が整理されています。私たちの区の多様な情報を直接確認できます。

ステップ 5●プランづくり

地図が準備できたら、今すぐ行きましょう、現場へ！と出かけるための準備をしましょうか。どのようなテーマを決めようと、女幸フォーラム会員のみなさんが私たちの街を直接見渡すことが重要です。それまで何気なく見過ごし、見慣れているため確認できなかった私たちの街のあちこちを、隅から隅まで調べてみる事ができるからです。会員の中に、街の地理に詳しい人がいたら、その人の助けを借りてください。また、プランの手助けできるような専門家がいたら、意見を聞いて一緒にプランを作ってみることも良いでしょう。

プランを作成する時には、いつ、誰が、どこに、行くのか、ということだけでなく、どのようなやり方で現場を観察し、またどのような部分を重点的に調べるかについて、チーム全員が共有しなければなりません。正確で詳細な論議や計画なしに現場に出かけたら、重要なことを見失う危険があります。ですから、現場に出かける前に、必要とする経費はどのくらいか、また準備するものは何か、詳細にプランをチェックしてください。チェックリスト作成を通じて、各自の役割を分けて実践に備えることが最も必要です。

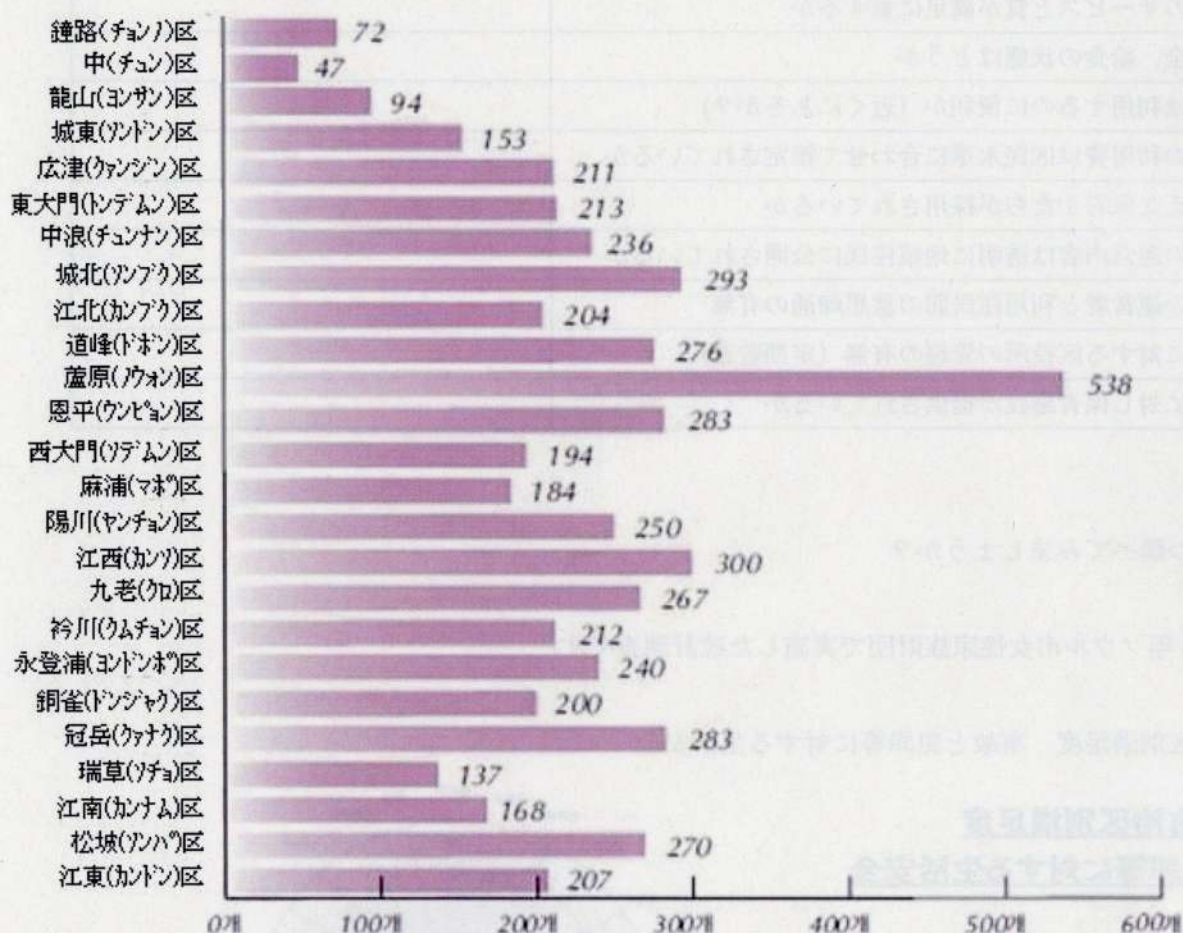
ヒント！

チェックリストは自治区特性によって、また女幸フォーラム会員の性格、関心、好みによって変わることがあるようです。みなさんの状況に合わせた“ぴったりのチェックリスト”ができます。

ちょっと！

チェックリストのサンプルを調べてみることにしましょうか。女性就業人口が増えるにつれ、ゼロ歳児の保育施設に対する需要も急増しています。図10を見てください。

[図10] ソウル市区別保育施設数



出典 ソウル市統計年報 2008

P47

図10によると、蘆原区、江西区、陽川区、恩平区など住宅が密集した地域と保育施設数が比例して多く現れています。女幸フォーラムの活動がケアに合わせるならば、保育施設数が多い区では保育施設のサービスと質について、また、麻浦区、城東区などの保育施設数が少ない地域では保育施設の需要についてプランを組んでもいいでしょう。

日時、場所、メンバー、

準備物：地図、簡単な筆記具、録音機、デジカメまたはビデオカメラ

チェックリスト項目

項目内容 実際内容

チェックリスト項目

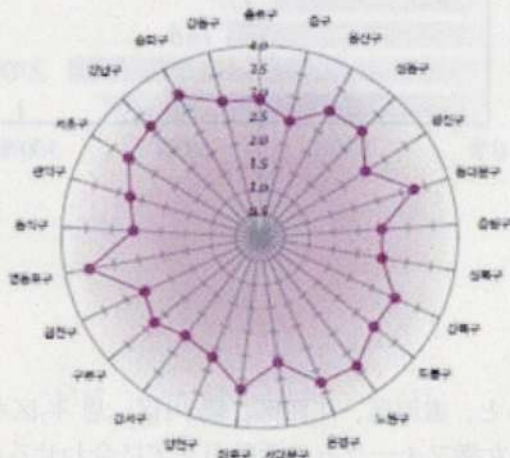
項目の内容	実際の内容
1. 私たちの区の実情に合った保育施設が整えられているか	
2. 保育施設のサービスと質が満足に値するか	
3. 清潔、安全、給食の状態はどうか	
4. 保育施設は利用するのに便利か（近くにあるか？）	
5. 保育施設の利用費は区民水準に合わせて策定されているか	
6. 資格を備えた保育士たちが採用されているか	
7. 保育施設の運営内容は透明に地域住民に公開されているか	
8. 保育施設の運営者と利用住民間の意思疎通の有無	
9. 保育施設に対する区役所の管理の有無（定期監査）	
10. 低所得層に対し保育施設が提供されているか	

他の例もひとつ調べてみましょうか？

図 1 1 は 2008 年ソウル市女性家族財団で実施した統計調査です。

【図 1 1】自治区別満足度 事故と犯罪等に対する生活安全

**[図11] 自治区別満足度
事故と犯罪等に対する生活安全**



**0から遠くなるほど安全も高くなる
出典 ソウル市低出産要因及び政策需要調査**

P.48

各区別に安全に関する体感度を調査してみると、満足度が比較的高い区は永登浦区、松坡区です。安全に対する満足度が低い区の場合、街の喫緊の課題は安全についてだと仮定することができます。このような場合、下のようなチェックリストができます。

チェックリスト項目

項目の内容	実際の内容
1. 道路は歩きやすいか(坂道、階段、傾斜度)	
2. 公共施設及び道路、道案内などに関連した表示板はきちんと整備されているか	
3. 照明施設は十分か(街灯／公園及び公共施設)	
4. 犯罪の恐れのある地域がないか	
5. 酔っ払いや暴走族などいないか	
6. ガラス窓が割れ、往来に危険な建物がないか	
7. エレベーターのような移動設備が十分に作動しているか	
8. 暗い小道がないか	
9. 防犯カメラ（CCTV）が作動する地域はどこか、十分に作動しているか	
10. 遊び場の施設は安全か	

P.49

実行段階

現場観察後記論議

分析

ステップ 6●現場観察

女幸フォーラム会員間の討論、そして地図づくり作業が円滑に、また十分にできたら、アクションプランの半分が成し遂げられたも同然です。これまで苦労したフォーラム会員たちをねぎらい、また互いに励まし合ってください。さあ、頭の中にあった考えを今度は体現する番です。"私たちの街は私たちのもの"という意識をもちながら、もう一度ぶつかってみましょうか。

まず、現場観察のために先立ちプランとチェックリストで決めた役割分担を決めたら、忠実に取り組んでください。そして耳と目を開いて、最大限多くのものをチェックリストと記録道具に盛り込んでみてください。

ヒント!

現場観察の時、会員1人が単独で動くより、2人以上のグループで動く方がはるかに効率的です。1人だと見落としやすい項目を他のメンバーが補うことができますね。ですから、メンバーは互いに観察や記録内容について頻繁に話し合う必要があります。時間をかけてゆっくり歩いて、私たちの街の中を探索してみてください。この時、周りの歩行者や担当者にインタビューをしたり、区民を対象にしたアンケート調査をしたり、このような活動に関心をもってアドバイスしてくれる人々の話などを盛り込んでみることも良いアイデアです。

잠깐!

구민을 대상으로 한 설문조사 샘플 - 〈문화센터 이용현황〉조사의 경우

~~ 생략 ~~

5. 귀하는 평소 우리구의 00문화센터를 얼마나 자주 이용하십니까?
 ① 매일 ② 주 3~4회 ③ 월 1~2회
 ④ 2달에 1회 정도 ⑤ 거의 이용하지 않는다(= 13번 문항으로)
6. 귀하가 00문화센터를 주로 이용하는 시간대는 언제입니까?
 ① 아침 08:00시 이전 ② 오전 08:00 ~ 12:00 ③ 오후 12:00 ~ 17:00
 ④ 초저녁 17:00 ~ 20:00 ⑤ 늦은 저녁 20:00시 이후
7. 귀하는 00문화센터에 주로 누구와 함께 오십니까?
 ① 부부 ② 가족(자녀) ③ 친구 ④ 애인 ⑤ 혼자
8. 귀하가 00문화센터를 이용하는 목적은 무엇입니까?
 ① 운동 ② 심신의 안정 ③ 가족(친구)과의 대화
 ④ 여가 ⑤ 기타(_____)

~~ 생략 ~~

12. 00문화센터를 이용하면서 귀하의 생활에 어떤 변화가 있었습니까?
 ① 정신적 스트레스가 덜어졌다 ② 이웃과 어울릴 기회가 많아졌다
 ③ 취미생활이 늘었다 ④ 가족관계가 돈독해졌다
 ⑤ 여가비 지출이 줄어들었다
 ⑥ 구의 행정(區政)에 관심이 생기게 되었다
 ⑦ 별다른 변화가 없었다 ⑧ 기타(구체적으로: _____)
13. 귀하가 00문화센터를 잘 이용하지 않는 이유는 무엇입니까?
 ① 교통이 불편해서 ② 시간이 없어서
 ③ 이용할만한 편의시설이 부족해서 ④ 어린이와 이용하기가 불편해서
 ⑤ 프로그램의 질이 낮아서 ⑥ 00문화센터에 대한 홍보가 부족해서
 ⑦ 기타 이용환경이 불편해서
 (구체적으로 기술해주세요: _____)
14. 향후 우리 구민이 00문화센터를 편안하고 쉽게 이용하기 위해 좀더 추가해야 할 내용은 무엇이라고 생각하십니까?

* 조사지 샘플 전문은 5장 여尾页의 정보보따리에서 확인해보실 수 있어요!



ちょっと！

区民を対象にしたアンケート調査サンプル〈カルチャーセンター利用状況調査の場合〉

～省略～

5. あなたは普段、私たちの区〇〇カルチャーセンターをどのくらい利用していますか。

- ①毎日 ②週 3～4 回 ③月 1～2 回
④2 か月に 1 回程度 ⑤ほとんど利用しない（13 番質問項目へ）

6. あなたが〇〇カルチャーセンターを主に利用する時間帯はいつですか。

- ①朝 8:00 より前 ②午前 8:00～12:00 ③午後 12:00～17:00
④夕方 17:00～20:00 ⑤夜 20:00 以降

7. あなたは〇〇カルチャーセンターに、主に誰と一緒に来られますか。

- ①夫婦 ②家族（子ども） ③友だち ④恋人 ⑤一人

8. あなたが〇〇カルチャーセンターを利用する目的は何ですか。

- ①運動 ②心身の安定 ③家族（友達）との対話
④余暇 ⑤その他（ ）

～省略～

12. 〇〇カルチャーセンターを利用して、あなたの生活にどのような変化がありましたか。

- ①精神的ストレスが減った ②隣人と会う機会が増えた
③趣味生活が増えた ④家族関係がよかった
⑤余暇費が減った
⑥区政に関心が湧いた
⑦特に変化はなかった ⑧その他（具体的に： ）

13. あなたが〇〇カルチャーセンターをあまり利用しない理由は何ですか。

- ①交通の便が悪いため ②時間がないため
③利用しやすい施設が不足しているため ④幼い子どもと利用するには不便なため
⑤プログラムの質が低い
⑥〇〇カルチャーセンターの広報不足のため
⑦その他利用環境が不便なため
（具体的に記述してください： ）

14. 今後の私たち区民が〇〇カルチャーセンターを気軽に利用しやすくするために、もう少し追加しなければならない内容は何だと思いますか。

調査紙サンプル全文は 5 枚、ヨウルの情報袋で確認できます！

ちょっと！

実際の現場観察はどのように行われたのでしょうか。隣の区の安全な街づくりの過程を一度見てみましょう。

ステップ 7●現場観察後記の論議

現場観察が終わりました。現場点検の終了当日に集まるのがベストですが、不可能だったらなるべく早く観察後記について話し合う時間をもってください。そうすれば、現場点検で得た鮮明な経験や現場の声を忘れず、会員みなさんと共有できるからです。グループ別で発表の時間をもちながら、現場観察の成果を注意深く議論し考えてください。

ヒント！

現場点検で熱心に作成したチェックリストが役割を果たす番です。グループ別、地域別でチェックリストの内容がどのように違うのか確認してみてください。現場観察前と後で違いがありますか。違いがあるならばどのように、どれくらい違うのでしょうか。前に作成した地図と比較しながら、女幸フォーラム会員たちと真剣に話し合ってみてください。写真や映像資料、録音などがあれば、それを一緒に見たり聞いたりしてください。思いがけず話題の多いことにみなさん自身も驚かれることでしょう。

ステップ 8●分析

現場観察後記を通して、分析する核心の資料等が集められましたか。資料等、特にチェックリストに表示された内容を中心に一緒に話し合ってみましょう。

ヒント！

現場観察に行ったグループごとにチェックリストの項目別評価をしてみてもいいでしょうか？項目別に評価点を集計し、一番良い項目と一番弱い項目を分類し、なぜこのような結果が出たのかについて、一緒に討議してみてください。

ちょっと！

隣の区の場合、

現場点検の分析結果と歩道ブロックの状態不良、街路灯、保安灯の照度改善等不便な項目が 554 件も出てきたそうです。

停留所	歩道ブロック	街路灯保安	防犯カメラ	公園	地下道	その他	計
60	170	176	38	20	11	79	554

P.53

評価段階

発表

改善案提案

モニタリング

ステップ 9●発表

分析した結果を誰にでも、わかりやすく、広報する必要があります。私たちが汗水たらして得た成果を広く知らせることができれば、実質的な改善策が用意されるのではないのでしょうか。発表対象は私たち区民だけではなく自治区関係者、地域団体、住民機構や委員会などでしょう。区長や担当公務員など私たちの意見を、区政に反映させる政策決定者たちの迅速な反応を導き出すためには、私たちの結果を効果的に発表しなければなりません。

ヒント！

発表方法としてはレポートの作成、パフォーマンス、ストーリーボードなどを用いた展示、地域メディアを利用した広告、発表会のようなワークショップ、写真展、ミニ映画や UCC 製作などがありますよ。区に合うように、また女幸フォーラムに最適な広報案を探してみてください。

P.54

ステップ 10●改善案の提案

発表と同時にすべきことは、改善案の提案です。一緒に集まって直接目で見て、耳で聞き、現場を訪ね、全身で体感した改善案を作ってみてください。実際、私たち区民のための政策に必要な土台になります。

ヒント！

隣の区ではどのような改善案を提案しているのか見てみましょう。

	改善案
街灯	明るさをあげ、バス停留所の夜間照明を改善する
歩道ブロック	壊れた歩道ブロックの交換 段差解消
道路	横断歩道の線をはっきりとさせる
路地	保安灯の設置
防犯カメラ設置	公園や路地に設置
地下道	照明を改善し、22時以降の安全対策を確保する 歩行弱者のためにランプやエレベーターなどの便利な施設を確保する

このような改善案をもとに隣の区は、次のように変わったということです。

P55

	実際に改善された内容
街灯	照度改善とバス停留所の夜間照明を明るく調整 街灯を覆う街路樹の改善
歩道ブロック	破損した歩道ブロックを交換して段差をなくす
停留所	ゴミ箱や椅子、待機所など便利施設の設置
道路	横断歩道案内区分線をもう一度塗りなおす
路地	保安灯設置（反対意見の住民が居る地域は斜光幕をつけて、近隣住宅地域に配慮）
防犯カメラ設置	住民、職能団体等、公聴会を開いてから推進する予定
地下道	照度改善。後に予算反映
夜道の安全性	22時以降の地域防犯パトロール隊や治安センターなど見まわり強化
その他	駐停車取り締まり、ゴミ放置等の取り締まりなど

このように生活に密着するアイデアならば、立派な改善案になりえるのではないのでしょうか。

ちょっと！

改善案の提案はこうにしてみてください。

・ 該当区役所の女幸プロジェクトと女幸フォーラム運営担当者を確認し、定期的に連絡を取ってください。 5章の情報袋で、自治区別女幸プロジェクト担当部署を確認することができます。 ・ 女幸フォーラムの日程を女幸プロジェクト担当者と共有してください。 ・ 現場観察時に公共機関の協力が必要な時は、女幸プロジェクトの担当者に応援を要請してください。 ・ 女幸フォーラムの出会いを通じて、現場観察の分析結果と改善案を女幸プロジェクトの担当者に知らせてください。ほかにも区民が知ることができるように、自治区関係者、市民団体、
--

地域住民の集まりなどにも成果を広報し、ホームページがあるなら、結果をインターネット上で活用してください。

ホームページは、20～30代の女性と意思疎通のための一番良いツールです。オンライン上に情報提供や参加の機会を設けることが重要です。現在、区役所のホームページ、区役所の女性ホームページで、女幸フォーラムに関連する情報を簡単に探すことができないなら、自治区と一緒にホームページを活性化してみてください。女幸プロジェクトと関連する情報や案内、マニュアルを頻繁にアップデートして、区民に広報できる多様な方法を考えてみてください。

- ・ 改善案が反映されたかを必ず確認してください。

P56

ステップ 11 ● モニタリング

ヨウルがご案内したマニュアルは役に立ちましたか。何よりも重要なことは、私たちが提案した改善策が実行できるように、絶えずモニタリングし、また持続的に点検する努力が必要です。女幸フォーラムの集いや会員間の協力ができたなら、不可能なことはないと思いますよ。

援助が必要ならばいつでも、ソウル市、そしてソウル市女性家族財団をノックしてください。ヨウルがみなさんの活動の力強い支持者として、一緒に参加します。

女幸フォーラム

みなさんが行動すると

私たちの地域を変えることができる、

私たち女性が幸せになれること、

忘れないでね。

こちらをお忘れなく！

ステップ別アクションプラン

構想段階

Step1 →

集いの始まり

女幸フォーラム会員のみなさん、一緒に集まりましょう。

Step2 →

円卓討論

私たちの街についておしゃべりしましょう。

Step3 →

テーマ決める

私たちの街で一番差し迫った懸案事項についてテーマを定めましょう。



計画段階

Step4 →

地図づくり

私たちの地域の隅々まで地図を作って表してみましょう。

Step5 →

プランづくり

現場へ出かけるためのプランを立ててみましょう。この時チェックリストは必須です。



実行段階

Step6 →

現場観察

現場観察を通じて、私たちの地域をよく見てみましょう。

Step7 →

現場観察後記

現場観察の後に、女幸フォーラム会員と交流してください。

Step8 →

分析

現場観察の結果と資料を分析しましょう。



評価段階

Step9 →

発表

分析した結果を区民や区役所、業務担当者に知らせましょう。

Step10 →

改善案の提案

発表と同時に改善案を提案してみましょう。

Step11

モニタリング

改善案が実際に区役所の政策に反映されるように、常にモニタリングしないといけませんね。



여성이 기억하고 여성이 기록하는 여성을 기억하고 여성을 기록하는 바로 이곳
성평등도서관 여성이 기억하고 여성이 기록하는 여성을 기억하고 여성을 기록하는
바로 이곳 성평등도서관 여성이 기억하고 여성이 기록하는 여성을 기억하고
여성 기록하는 바로 이곳

성평등도서관
여기



서울시여성가족재단



서울시여성가족재단
Seoul Foundation of Women & Family

156-808 서울특별시 동작구 한송길 22번지
#22, Hansungil, Dongjak-gu, Seoul, South Korea 156-808
<http://www.seoulwomen.or.kr>